

卒業おめでとうございます



令和5年度卒業式を3月11日に挙行了しました。新型コロナウイルス感染症のため、制限があった時期もありましたが、来賓や家族が見守る中、第3期生37名が無事に卒業式を迎え北森カレッジを巣立ちました。全道各地の自治体や企業・関係団体の皆さまには、在学中、短期就業体験実習や長期就業実践実習、地域見学実習の対応など多大なご支援とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

式典では、卒業証書授与に続き、成績優秀者として角藤誠さん、竹内大地さん、上野妙子さんが学院長表彰を受賞し、来賓の北森カレッジ支援地域連携協議会 今津寛介座長(旭川市長)と北海道林業・木材産業人材育成支援協議会 有末道弘会長(北海道林業協会会長)からご祝辞を頂きました。

また、在校生代表の佐藤孝亮さんの送辞を受け、卒業生代表の松浦実育さんが「この2年間は『将来を具体化する』ことを目標に取り組んできました。これから進む道はそれぞれ異なりますが、北森カレッジで学んだこと、出会えた人との関わりを大切にし、励み続けます。」と力強く応じました。

卒業生には、北森カレッジで学んできた知識や技術を活かし、共に過ごした仲間を大切にして、全道各地の林業・木材産業における新たなステージで活躍してくれることを期待しています。

担任からメッセージ



舟生 憲幸 先生
(2年生担任)

2年前、森林・林業・木材産業に興味を持って入学してきた第3期生が、新たなステージに向かって北森カレッジを卒業しました。ご家族並びに各関係者の皆様方には、北森カレッジの教育活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

開校して4年が経ち学校運営も軌道に乗り始めていますが、第3期生で初めてとなる授業もありました。フィンランド研修や総合選択実習の4コース化、夏・冬休み中に行う集中実習など、まだまだ鋭意ブラッシュアップ中のため、段取り不足や過密スケジュールになった事もありました。それでも生徒達は乗り越え、共に学んだクラスメイト同士結束が強まったと思います。

卒業式の後のホームルームでは『2年間の思い出』をスピーチしました。「もっと学校に来たかった」「毎日が思い出だ」など嬉しい発言も多くありました。楽しさや充実感他人からもらえるものではなく自らがそういう気持ちで行動しなければ得られないものです。今後も様々なことに前向きに取り組んで欲しいと思います。全道中に広がったこの仲間(横の繋がり)を大切に新たな職場で活躍されることを期待しています。

写真で振り返る卒業生の軌跡



1年次 フィールドワーク

野外活動に必要な知識（服装、装備、マナー、山の見方、地図の見方、危険など）について今後の実習や就職に向けてしっかりと学びます。



2年次 総合選択実習 地域活性化コース

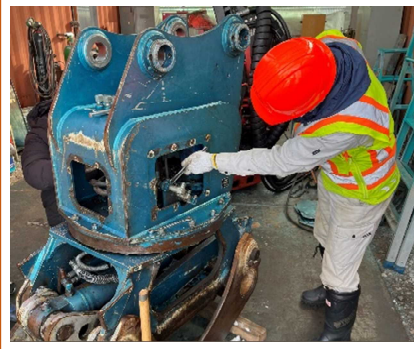
地域の方々のニーズに合わせて様々な活動を行いました。

※写真はチェーンソー実習の端材を薪にして配布したイベントです。



1年次 地域見学実習

全道6ブロックに分けて、各地の見どころを巡る実習です。泊まりがけの旅行のため生徒達の親睦が深まりました。



2年次 林業機械 メンテナンス実習

普段見れない機械の細部までメンテナンスを兼ねて実習できたことは今後就職して機械を扱う時に大いに役立つと思います。



1年次 林業機械実習

林業の現場ではなくてはならない林業機械。資格取得後すぐに実習を行います。事前のシミュレーター学習により操作がスムーズでした。



2年次 野生動物保護管理実習

学生生活で最後の実習となりました。エゾシカ被害対策と利用を学び、最後は罠いわなの中に入り捕獲されたエゾシカの気分まで体験できました。

卒業生の就職先決定！

令和5年度の卒業生（第3期生）について、下表のとおり、道内各地の林業・木材産業関係企業等への就職が決まりました。

第3期生は、令和5年3月に実施した合同企業説明会、長期就業実践実習、企業訪問などの就職に向けた授業や取組により、就職希望先を決定し、履歴書の作成や面接練習などを行った結果、就職を希望する生徒全員が無事、内定をもらうことができました。

第3期生の4月からの就職先での活躍に期待しています。

振興局	企業数	求人数	就職数	企業等名
空知	10	18	1	北空知森林組合
石狩	9	16	2	北海道農林土木コンサルタント(株)、厚田産業(株)
後志	4	8	0	
胆振	10	19	6	苫小牧広域森林組合、長尾工業(株)、(株)イワクラ(3)、(有)丹羽林業
日高	6	11	3	ひだか南森林組合、沙流川森林組合
渡島	15	26	3	(有)東和、(有)南山林種苗農園、八雲産業(株)八雲事業所
檜山	1	2	2	(株)山勝林業
上川	22	40	8	滝澤ベニヤ(株)旭川工場、(株)ハピネスWOOD(4)、旭川市森林組合、(有)三孝木材、北の山子団協同組合、(旭川市立大学、旭東林産協同組合、三津橋産業(株)富良野工場)
留萌	1	2	0	
宗谷	2	2	0	
オホーツク	15	36	0	
十勝	18	45	2	佐野産業(株)、ログオーバー(株)
釧路	10	19	2	大澤木材(株)、鶴居村森林組合、(大澤木材(株)、釧路東森林組合)
根室	3	5	0	
道外	0	0	0	
合計	128	251	29	※()は学校を介さず就職したもので就職率に含まない。※複数名が就職した場合、企業名の後ろに()で就職者数を表示。

〔令和5年度卒業生の進路決定状況〕

就職率 100% (29人/29人)

進路決定率 92% (34人/37人)

※令和6年3月末現在

この1年間を振り返って

今年度も、生徒たちは講義と実習に頑張りました。インフルエンザが猛威を振るった時期もありましたが、雨の日も雪の日も、生徒たちは精一杯自らの技術や知識を高めるため、精力的にカリキュラムをこなしてきました。生徒たちに「この1年どうだった？」と聞くと、多くの生徒から「楽しかったです！あつという間でした。」という答えが返ってきました。これも、実習などに協力してくれた地域協議会や受入事業体の皆様の支援のおかげということをお忘れずに、成長を続けていってほしいと思います。教員たちも頑張ります！



〔1年生 森林調査実習〕



〔1年生 玉掛け技能講習〕



〔2年生 企業内研修〕

第4期生 就職に向けた取り組みを始動

北森カレッジでは、第3期生が就職活動を終えたばかりですが、次の第4期生の就職に向けた取り組みが既に始動しています。

1月から求人票の受付を開始し、3月12日と13日には、これまで1日間だった合同企業説明会を定着率向上セミナーと合わせて開催し、88社もの企業にご参加いただきました。生徒たちは全道各地の林業・木材産業関連企業等の皆様から説明を受け、気になることは積極的に質問を行い、就職に向けて、真剣に検討を始めました。

9月から開始する就職活動に向けて、生徒たちは3回の企業等における長期就業実践実習などを通し、就職希望先を決めていきます。5月には、1回目の長期就業実践実習が実施されますので、企業の皆様においては積極的な受入にご協力をお願いいたします。

また、求人票は通年で受け付けており、3月末日時点で80社以上の求人をいただいております。早めに提出いただくほど生徒の目に触れる機会が増えますので、早期の提出をご検討願います。



〔合同企業説明会〕

支援協議会から給付金が贈呈されました

北海道林業・木材産業人材育成支援協議会（有末道弘会長）の巻口代表幹事が2月22日に来校され、インターンシップなどに伴う交通費や宿泊費などに活用するため、総額159万6,000円の給付金が贈呈されました。

贈呈式では、巻口代表幹事から生徒に対し「ここ最近、土砂崩れなど山地災害が頻発しており、これらの原因のひとつに森林整備が行き届いていないことが挙げられる。適切な森林整備を進めることによって被害を減らすことは可能と考えられることから、みなさんも森林整備の重要性を念頭に置いて、実習などに取り組んでほしい。」と激励の言葉をいただきました。

生徒代表の1年生笹谷啓皓さんは「短期就業体験実習を経験し、就業する業種や地域など徐々に就職に向けてのイメージを持ち始めた。4月には後輩が入学し、この1年間で学んだことを活かしてアドバイスするとともに、就職に向けて本格的に活動していきたい。」と応じました。



〔右は笹谷啓皓さん〕

北森会の活動について

学院の生徒たちで組織された北森会（生徒会）は、企業等からの寄付を活用させていただきながら、昨年4月の「新入生歓迎会」に始まり、11月には大雪の中での北森カレッジの一大イベント「北森祭（学院祭）」、3月には卒業生を盛大に祝う「2年生を送る会」を開催しました。

また、チェーンソー部や軽音部、スポーツサークルなど12のサークルが活動しており、生徒同士親睦を深めることができました。

来年度は、新2年生から5名、新1年生から3名の役員を選出し新体制で運営を行いますので、今後とも北森会の活動にご注目ください。



〔新入生歓迎会〕



〔北森祭〕



〔2年生を送る会〕

北森カレッジ第6期生募集について

北森カレッジでは、第6期生の募集に向けて、パンフレットや動画を一新し、道内外の高校訪問をはじめ、SNSを活用した魅力発信、出張オープンキャンパス、道内イベントへのブース出展、札幌市内での映像広告や首都圏でのPR活動など、新たな魅力発信を予定しています。

なお、令和6年度のオープンキャンパスと学院説明会の日程や令和7年度生の募集要項については、随時ホームページ等でお知らせします。

今後とも、定員の確保に向けて精進してまいりますので、本道の林業・木材産業に興味のある方や北森カレッジに興味のある方に、情報提供頂けると幸いです。



〔オープンキャンパス2023〕

職員異動のお知らせ

令和6年3月31日付け

<退職> 実習補助員 齊藤 斉

令和6年4月1日付け

<転出> 主任講師 石原 徹（オホーツク総合振興局東津軽林区へ）、教育第二係長 舟生 憲幸（水産庁水産総合政策部水産資源課水産資源育成課（林業試験場）へ）、主査 原武 泰寛（留萌振興局産業振興課（林業）へ）、主任 坂田 貴範（水産庁水産総合政策部水産資源課（林業）へ）

<転入> 主任講師 山本 健治、主査 櫻井 麻衣子、主査 藤田 直也、技師 小野田 優希

<採用> 実習補助員 畠平 一行

編集後記

第3期生のみなさん卒業おめでとうございます。編集担当の着任と同時期に入学したことや、フィンランド研修と同行し約1週間の濃密な時間を過ごしたことなどもあり、生徒と直接お話する機会は少ないですが、勝手に親近感をもっていました。新天地でも、体には気を付けて事故なく『安全』に努めてください。

4月には、第5期生が入学し1年生が先輩となり、新たな1年がスタートします。職員一同も気を引き締め、北森カレッジを運営していきますので引き続きよろしくお願いいたします。

「OGARU」とは

北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。

生徒の様子ははこちらから



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号

北海道立北の森づくり専門学院 教務課

Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160